

5年ぶりの開催！ 済生会フェア2024

栃木県済生会は10月6日、「医療と福祉でつなぐ地域の笑顔と済生会」をテーマに済生会フェアを宇都宮病院で開催しました。2019年の初開催以来、新型コロナウイルスの影響で長らく見送ってりましたが、今回5年ぶりの開催となりました。当日は小さなお子様からご年配の方まで、幅広い世代に楽しんでいただける40を超えるプログラムを用意し、約2,600名が来場しました。



開催挨拶

【病院丸ごと体験】

病院の検査室や手術室を巡る院内探検ツアーは、開催と同時に整理券が配付終了となるほどの人気ぶりでした。薬剤師の調剤や看護師の白衣試着、ドクターカーや救急車の試乗、最新VR技術を活用した災害疑似体験車などの各種体験コーナーは大盛況で、幅広い年代の方々に楽しんでいただけました。

【健康測定・相談コーナー】

体脂肪や骨密度などの各種健康測定コーナーには、こちらも整理券を求める長蛇の列ができるほどの大盛況ぶり。福祉や育児、介護の相談コーナーでは、来場者の悩みを伺うだけでなく、生活用品の配布も実施しました。その他、段ボール迷路、駄菓子屋、お絵かき水族館など、子どもが喜ぶコーナーも設けられ、終始大賑わいでした。

【屋外エリア】

屋外では、救急車や福祉車両の展示、消防によるBLS体験ブース、キッチンカーなどの他、ゆるキャラによる写真撮影会や地元学生らによる合唱やダンスなどのパフォーマンスが行われ、最後は職員も一緒に踊る盛り上がりとなりました。

【記念講演会】

みやのわホールで行われた記念講演会では、済生会の炭谷茂理事長が済生会が目指す「誰一人取り残さないインクルーシブ社会」について講演を行い、自治体・企業・住民などと一緒に社会の最終ラインを守っていくと訴えました。その他、耳鼻咽喉科主任診療科長の新田清一医師による、補聴器を使用してきこえを取り戻す難聴リハビリテーション、株式会社サリバテック代表の砂村真琴氏による唾液によるがんリスク検査、副院長の岩部昌平医師による口コモ（運動機能）の予防と啓発についての講演も行われました。



院内探検ツアー



お子様薬剤師体験



白衣試着体験



ドクターカー見学



VR 防災体験車コーナー



心肺蘇生体験



健康チェックコーナー



済生会
フェアの様子

ご来場いただき
誠にありがとうございました!!



お口と歯の無料相談会



透析・ECMO 機器体験



訪問看護デモンストレーション



記念講演会 炭谷茂氏



ダンボール迷路



ゆるキャラとの撮影会



ステージパフォーマンス